

2026年4月1日

関東電化工業株式会社

関東電化工業が参画する研究開発課題が、国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）の令和7年度「革新的医療技術研究開発推進事業（産学官共同型）」に採択

関東電化工業株式会社（本社：東京都千代田区）は、東京科学大学（Science Tokyo）の武部貴則教授らの研究チームによって発明された腸換気（Enteral Ventilation via Anus）法※1「以下 EVA 法」の開発を担うコンソーシアムに、産学官共同研究企業として参加しています。

このたび、武部教授らのコンソーシアムが取り組む EVA 法に関する研究プロジェクトが、国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）の令和7年度「革新的医療技術研究開発推進事業（産学官共同型）」に採択されました。採択テーマの研究開発課題名は、「腸換気法による全身・局所酸素化療法の開発」です。

EVA 法は、酸素キャリアとしてパーフルオロカーボンを使用します。関東電化工業では、コア技術の一つであるフッ素化技術を用いてパーフルオロカーボンを製造することができます。EVA 法を必要とする方々が安心して利用できるよう、高純度なパーフルオロカーボンの国産製造プロセスを確立する役割を担い、当技術の社会実装に寄与していきます。

※1 腸換気法：肺以外の消化管を介して、体内に酸素を取り込む換気法。

EVA 法は、肺の機能に依存しない画期的な酸素化療法として、臨床現場において新たな呼吸管理法としての応用可能性を有しています。将来的には、人工肺や人工呼吸器の離脱促進、呼吸不全の症状緩和を目的とした補助的使用など、様々な臨床シーンでの展開が期待されており、新生児をはじめ、治療の選択肢が限られる重症呼吸不全患者を救う新たな手段となる可能性があります。Science Tokyo は、2025年10月22日に、武部教授らの研究チームが、EVA 法の安全性と忍容性を、健康な成人を対象として確認したことを、発表しています。

国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED） Web サイト：

革新的医療技術研究開発推進事業（産学官共同型）概要

<https://www.amed.go.jp/program/list/18/03/002.html>

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

関東電化工業株式会社 広報・IR 室 TEL: 03-4236-8804